

ほのぼのファミリー通信

1997年7月発行
第1巻第1号(通巻1号)
発行人:横山 和江
発行所:全国二分脊椎症児を守る会
山形支部

山形支部の愛称決定

6月のサマーキャンプで話し合った結果、山形支部の愛称は“ほのぼのファミリー”と決まりました。

名前の由来は、二分脊椎という病気を通して知合った人たちが仲の良い家族のように親睦を深めて行けたら良いなという、願いをこめたものです。

なかなか会員のみなさん全員が集合する機会が無く、情報が行き渡らないのではと思い、“ほのぼのファミリー通信”を作ってみました。少しでも、皆さんのお役に立てればと思っています。

また、今までの会合の中で一年間のおおよそのスケジュールが決まってきましたので、お知らせします。

各行事に担当者が割り当てられたのは、受け身の態度ではなく、自分たちで積極的に会を作っていく方向へ持っていくためのものです。

お忙しいかとは思いますが、趣旨を理解の上、どうぞご協力ください。



年間行事一覧

8月 2日(土) 午後1時~

新潟労災病院泌尿器科・高木隆治先生による医療講演会。場所は上山療育訓練センターの2階大会議室です。

行事担当者: 鏡さん、石川さん
佐藤(望)さん、

住所 上市市河崎 3-7-1

0236-73-3366

9 ~ 10月

レクレーション(芋煮会、お茶会等)

行事担当者: 鈴木(健一)さん、
高野さん、水沼さん

3月 山形支部総会

行事担当者: 役員を中心として、
鈴木(悠里)さん、
武田さん

担当者のお仕事

- ・内容決定(予算等)
- ・会員への連絡
- ・会場設営
- ・御茶出し
- ・行事の会計
- ・先生へのお礼

*詳細は会長、羽咋までお問い合わせ下さい。

近況報告欄

このコーナーでは、会員(お子さん)の日々の出来事・困っていること・日頃の愚痴など皆さんの生の声を載せられたらと思っています。

まずは、言いたしつぺの横山から・・・(会員名簿の順番で、原稿のお願いをする予定です。お楽しみに)

(2歳7ヶ月) 女

5月から幼稚園に通いはじめました!最初の2週間は楽しかったものの、御昼寝を一人でするのがつらかったらしく、3週間くらいぐずる日が続きました。そんなに嫌ならいっそやめさせてしまえ!と思ったりもしましたが、最近、ゆびきりげんまんのお約束でなんとか泣かずに行ってくれます。

右足に装具をつけているので皆に注目されがちですが、本人はあまり気にしていないようです。よかったです。

6月から夜間装具をつけていますが、全然効果無いように見えます。がっかり・・・(母)